

東日本大震災 被災地支援ベルマーク運動

きらら財高

第7号
平成25年

11月6日発行
鹿児島県立
財部高等学校

校訓

友愛
自律
創造

生徒会図書委員会を中心に、現在もまだ復興に時間のかかる東日本大震災被災地に向けた支援活動の一環として、本校生徒・職員に対してベルマーク運動を実施。本年度4月から9月中旬までに合計3122点を回収することができた。この運動は、当初、大震災復興支援として、図書委員のメンバーで試行錯誤しながら周知徹底を図り活動してきた。不慣れな部分もあり全体へのアピールもなかなかできない状況であったが、この活動に今年度、生徒会もサポートに入り、より一層の声かけが行われた。その結果、約半年で前年度約1200点の倍以上の協力がもたらされた。また、これまでのベルマーク運動に対し、感謝の言葉を公益財団法人ベルマーク教育助成財団からいただいた。

この運動は引き続き、図書委員などが中心になり、復興支援に向けて今できることを少しずつ進めていく。そのため、生徒・保護者の方々に今後ともご協力をお願いします。

枚数の多かった商品

協賛会社名	点数	枚数
キューピー	4点	356枚
日清食品	0.7点	262枚
日本水産	1点	127枚
牛乳石けん	1点	104枚
Asahi	3点	43枚
味の素	1点	24枚

上記以外にも多数ありますので
チェックして下さい。

職業理解ガイダンス

～進路実現に向けて～

本校では、定期的に1・2年生を中心に進路ガイダンスを実施。今回はその第3弾。今回のテーマは「調理・製菓分野」「デザイン分野」「リハビリ分野」の3コース。生徒がそれぞれの分野に分かれて職業の説明や体験授業を経験した。

「調理・製菓分野」では、事前で作ってあるムースに自分たちでココアパウダーをかけるなど工夫を凝らして盛りつける実践的なことが行われた。「デザイン分野」では、色の使い方や表現の仕方を工夫し、それを平面に構成していくことで相手に伝える繊細なものであることが教えられた。「リハビリ分野」では、具体的な専門分野の説明や医療とのつながりから人との関わりを大切にすることを学んだ。生徒一人一人が自分の進路実現のきっかけになるよう、真剣な様子で耳を傾けた。なお、第4弾は12月に実施予定。



10月27日(日)に開催された「そお市民体育祭inたからべ」に生徒・職員合わせて、のべ27人が参加した。

生徒は、主にボランティアとして大会運営に携わった。

思いやりとありがとう

財部地域体育祭

入場・退場の誘導や参加者への景品配付など、とくに人手を要する係をサポートした。また、財部高校チームとして、ときに他の自治会への助っ人としてリレーに参加するなど、競技者としてもこの大会を盛り上げようと積極的に参加し、「思いやりとありがとう」をテーマにした今大会にふさわしい姿を披露した。職員も、いくつかの競技に参加し、地域との交流を深めた。今回に限らず、財部地域の活性化に生徒が果敢に行動してほしい。



美化作業に汗流す

10月30日(水)に、美化作業をおよそ30分行った。自然に囲まれた本校は、日当たりも良く、草木が生い茂るのも早い。また、季節が変わったせいか、枯れ落ちた葉も多く、集めるのも一苦労であった。

主に校門周辺や中庭、体育館周辺をクラスで分担し、時間の許す限り行った。全校生徒で取り組む数少ない作業であり、学校をきれいにすることで自分の気持ちも清々しくなってくれればと思う。

11月行事予定

- 1日(金) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(7日まで)
- PTA講演会・学年PTA
- 5日(火) 頭髪服装検査
- 7日(木) 実力考査(国・数・英)
- 8日(金) 清掃ボランティア
- 9日(土) 漢字検定
- 10日(日) 電卓検定・英語検定(2次)
- 11日(月) 全体朝礼
- 12日(火) 校内読書週間(12日～19日)
- 16日(土) 基礎力診断テスト(1・2年)
- 18日(月) 全体朝礼
- 23日(土) 曾於・肝属地区PTA交流会
- 24日(日) ビジネス文書検定
- 25日(月) 学年朝礼
- 第2回PTA朝の挨拶運動(28日まで)